

WebGlider™ シリーズ

ハンディターミナル用アプリケーション開発エディタ・運用パッケージ

アプリケーション開発から、動作確認・運用までサポート

WebGlider-X3 エディタ

WebGlider-X3 エミュレータ

WebGlider 統合サーバ / WebGlider-X3 EASY

■特長

WebGlider-X3 エディタ機能

- ・Microsoft Visual Studio Shell 採用
- ・開発言語は VBScript¹ を採用
- ・ODBC 等を利用して自由にデータベース接続が可能
¹ハンディターミナル用に一部弊社独自の仕様となります

WebGlider-X3 エミュレータ機能

- ・PC 上でのハンディターミナルの動作確認が可能
- ・スナップショット機能搭載
- ・バーコード読取のエミュレートもサポート

WebGlider 導入メリット

専門的なハンディターミナルのアプリ開発を分かりやすくサポート

開発コスト削減!

- ・直感的!見やすく、使いやすい!

設定が簡単な統合サーバによりアプリの導入運用・管理をスムーズに!

- ・豊富な運用支援ツールで開発したアプリケーションの運用管理をサポート!
- ・業務効率の向上、素早いレスポンス、通信エラーの抑制などもサポート!

ハンディターミナル本体がなくても簡単動作確認可能! 開発工数の大幅削減!

- ・本体がなくても PC 画面でアプリケーションの動作確認可能。導入後のプログラム変更の際にも作業工数の大幅削減をサポート!
- ・バーコード読取や画面表示・入力操作など本体の動作を PC で確認

WebGlider によるプログラム開発



WebGlider 統合サーバ機能

- ・ハンディターミナル専用の軽量な WEB サーバ
- ・ログビューアで通信の状況もリアルタイムに確認可能
- ・豊富な運用支援ツール

WebGlider-X3 EASY 機能

- ・プログラムレスでアプリケーションが作成可能
- ・PetEasy ではできなかったマスタ参照や予定消込にも対応
- ・WebGlider のソースコードを出力するため機能拡張が可能
- ・FTP で無線 LAN を使った半パッチシステムにも対応

設定のみで
アプリケーション開発



WebGlider によるプログラム開発

親和性の高いインターフェイス Microsoft Visual Studio Shell®を採用

■ ツールボックス

利用するオブジェクトをデザイン部分へドラッグ&ドロップ

■ フォームアウトライン

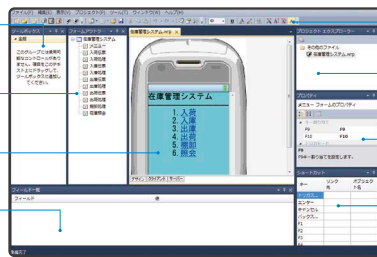
業務画面を複数作成

■ 画面デザイン

フォーム毎に画面をレイアウト

■ フィールド設定

バーコードや数量などの入力するフィールドの一覧



■ ツールボタン

エミュレータやサーバを一発起動

■ プロジェクトエクスプローラ

複数のプログラムをソリューション単位で管理

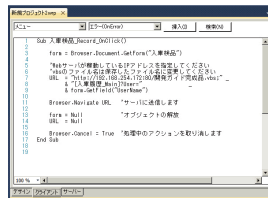
■ プロパティ設定

フォームやテキストボックスなど各オブジェクトの設定

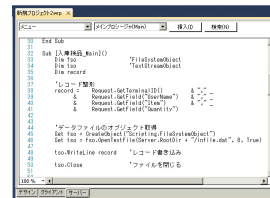
■ キーショートカット設定

ハンディのキーに機能割り当て

クライアントスクリプト



サーバースクリプト



■対応機種

WebGlider-X3 (WGE-003) 対応機種		WebGlider-X3 EASY (WGE-003E) 対応機種	
XIT-301-R	ワイヤレス一次元ハンディターミナル	XIT-301-R	ワイヤレス一次元ハンディターミナル
XIT-301-M	一次元ハンディターミナル	XIT-301-M	一次元ハンディターミナル
XIT-320-R	ワイヤレス二次元ハンディターミナル	XIT-320-R	ワイヤレス二次元ハンディターミナル
XIT-320-M	二次元ハンディターミナル	XIT-320-M	二次元ハンディターミナル
XIT-350-R	RFID ハンディターミナル	WebGlider 統合サーバ (WGS-001) 対応機種	
		XIT-301-R	ワイヤレス一次元ハンディターミナル
		XIT-320-R	ワイヤレス二次元ハンディターミナル
		XIT-350-R	RFID ハンディターミナル